

理系女子への進学サポートセミナー2019 アンケート調査結果報告書

- 1)調査目的 本調査は、理系女子への進学サポートセミナー2019において、参加者の属性、セミナーの満足度、ニーズ等を把握し、今後の事業計画等の参考とすることを目的とする。
- 2)調査対象 理系女子への進学サポートセミナー2019 参加者全員
- 3)調査方法 理系女子への進学サポートセミナー2019 終了後、アンケート調査票に記入
- 4)実 施 日 2019年11月30日(土)

■ アンケート集計結果

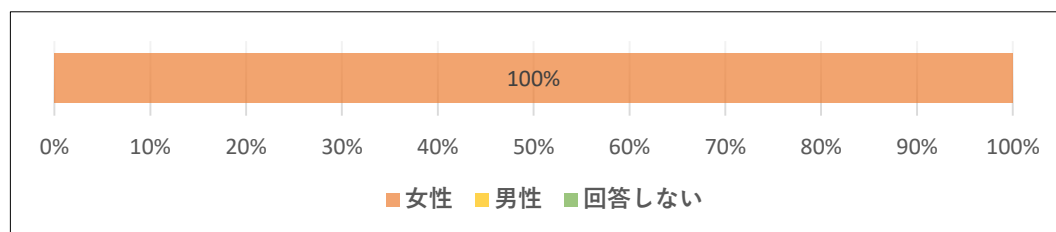
回答数 対象者 29名、回答者 24名

回答率 82.8%

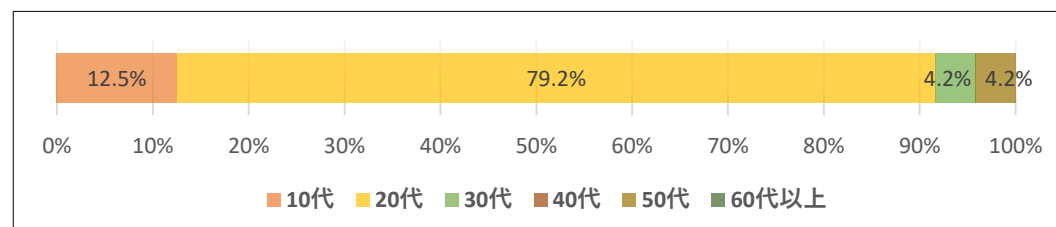
■ アンケート調査結果

○問 回答者の属性

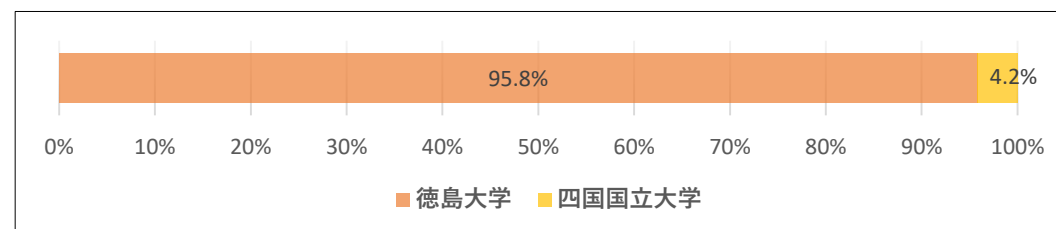
◆性別



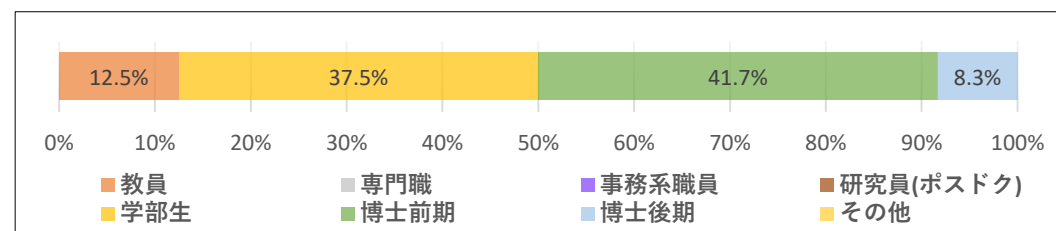
◆年代



◆所属

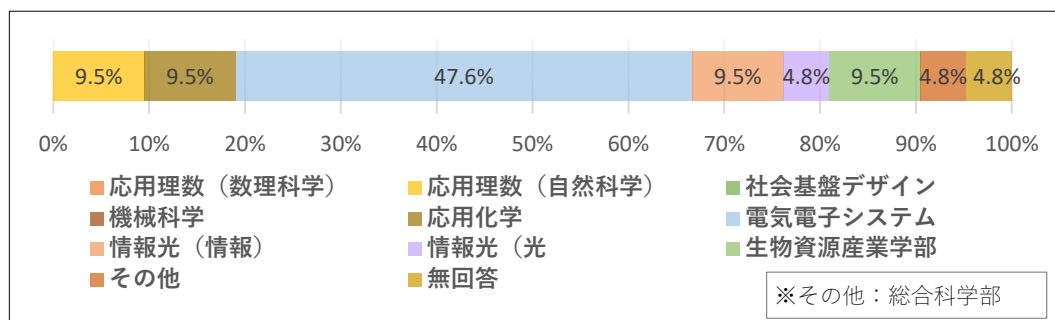


◆職種



◆専攻等

※学生のみ
の回答

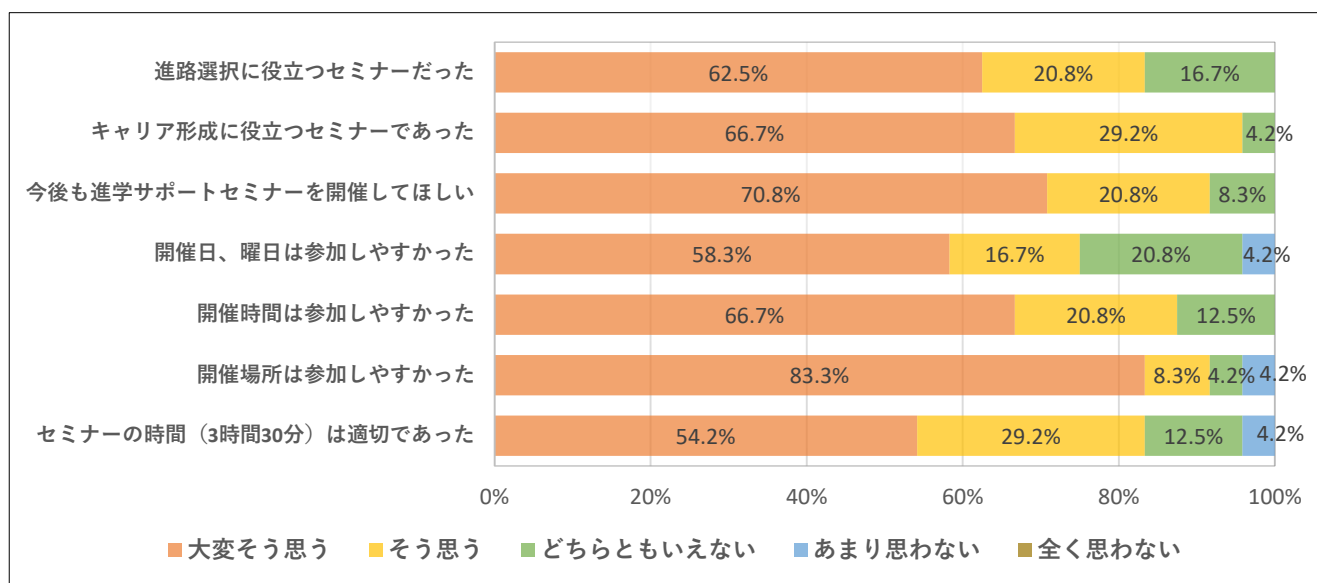


回答者の性別では、女性が 100%であった。

年代は 10 代 20 代合わせて 91.7%、所属は、徳島大学が 95.8%で、他機関から 4.2%の参加があった。

職種は学部生が 37.5%、大学院生（博士前期、博士後期）が 50.0%、専攻等は、『電気電子システム』が最も多く 47.6%で、次いで、『応用理数（自然科学）』『応用化学』『情報光(情報)』『生物資源産業学部』が 9.5%と、幅広い分野からの参加があった。

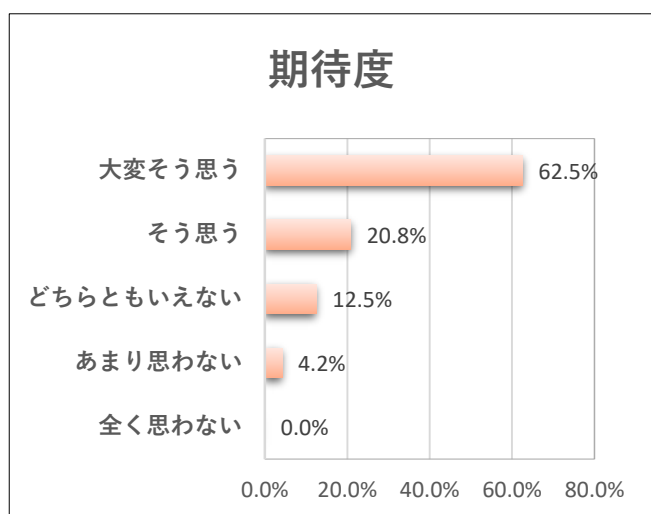
問 以下の質問事項について、該当する□にチェックをいれてください。



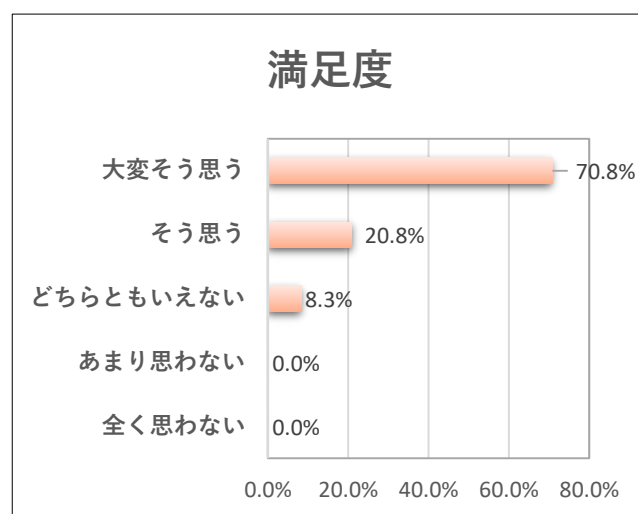
『進路選択に役立つセミナーだった』に対して、83.3%が、『キャリア形成に役立つセミナーであった』に対して 95.9%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、また、『今後も進学サポートセミナーを開催してほしい』に対して、91.6%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、ニーズの高いことがわかった。

開催形式については、各項目の『参加しやすかった』に対して、『開催日、曜日』75.0%、『開催時間』87.5%、『開催場所』91.6%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、『講義時間(3 時間 30 分)は適切であった』に対しても、83.4%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、参加しやすい開催形式と適切な開催時間であったと考えられる。

・本セミナーに期待していた

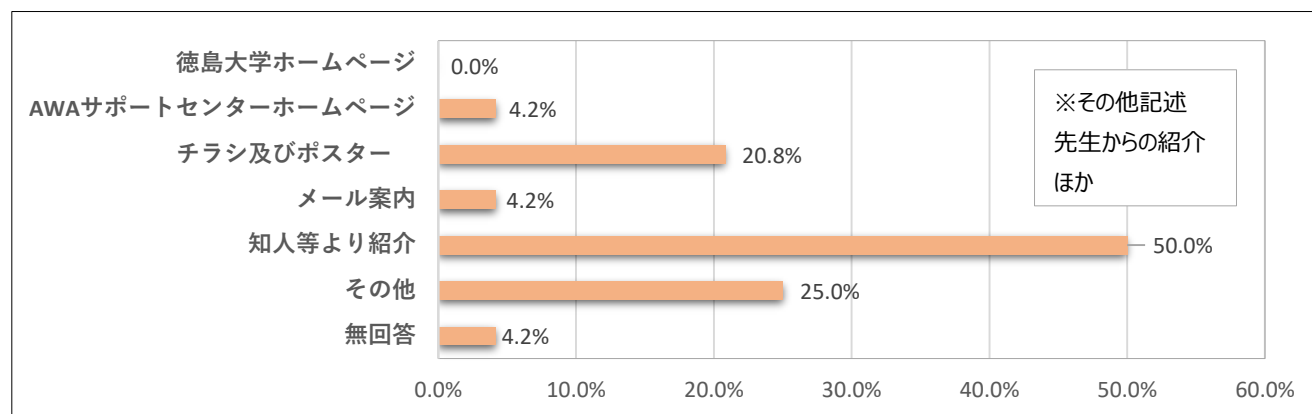


・本セミナーは期待どおりだった



期待度は、『本セミナーに期待していた』に対して、83.3%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、満足度は、『本セミナーは期待どおりだった』に対して、91.6%が『大変そう思う』『そう思う』と回答している。また、期待度の平均値は4.6点、満足度も4.6点であり、期待度、満足度ともに高かった。

問 理系女子への進学サポートセミナーの開催はどのように知りましたか。該当する箇所すべてにチェックをいれてください。'



開催の広報効果については、『知人等より紹介』が50.0%と最も高く、次いで『その他（先生からの紹介等）』が25.0%、『チラシ及びポスター』が20.8%と高かった。